

伊 佐 誌 目 次

グラビア

- 第一部 伊佐今昔
- 第二部 往時をたずねて
- 第三部 懐かしい人々の顔
- 第四部 宴の記憶(合同生年祝)
- 第五部 思い出の資料
- 第六部 編集委員会の活動
- 第七部 現在の伊佐を歩く

あいさつ・祝辞

- 発刊によせて 伊佐区自治会長 宮 城 奈々子
- 伊佐誌編集発刊によせて 編集委員長 上 原 盛 幸
- 伊佐誌発刊を共に喜ぶ 財産保存会初代会長 澤 岷 安 一
- ごあいさつ 宜野湾市長 安 里 猛
- 祝 辞 市議会議長 呉 屋 勉
- 『伊佐誌』の発刊によせて 市教育委員会教育長 宮 城 茂 雄
- 凡例

第一章 伊佐の歴史概略

- 第一節 伊佐の位置と概況 15
- 第二節 宜野湾市の歴史概要 16
- 第三節 伊佐の歴史 18

- 一 琉球王府時代の伊佐村 18
- 二 間切統治のしくみ 19
- 三 祭祀組織 19
- 四 国絵図にみる「伊佐村」 20
- 五 新造佐阿天橋の架設と碑文の建立 21
- 六 伊佐村の石高 23
- 七 元文検地と印部土手石 24
- 八 伊佐浜の形成 25
- 九 明治期の伊佐村 26
- 十 大正(昭和(戦前)の伊佐村 29
- 十一 沖繩戦下の伊佐 30
- 十二 戦後の伊佐 30
- 十三 伊佐浜の土地闘争 31
- 十四 現在の伊佐区 31

第二章 明治以降の伊佐

- 第一節 農業とくらし
- 一 農業とくらし 35
- 二 「戦前のくらしと仕事」聞き取り① 40
- 三 「戦前のくらしと仕事」聞き取り② 43
- 四 座談会① 48 座談会② 52
- 五 昔の一般の生活状況 58
- 六 伊佐浜ヤードゥイ 61
- 第二節 人生儀礼

はじめに	66
一 出産	66
二 結納・婚姻	71
三 生年祝い	72
四 葬制	74
五 墓制	77
第三節 医療関係	
一 医療	80
二 お産	88
第四節 門中、行事	
一 蔵根門中	92
二 前門門中	98
三 伊佐の年中行事	104
四 綱引き	108
五 伊佐の芸能・村芝居	112
第五節 まちや小(店)	115
第六節 かみあちねー(行商) ぼうしくまー	118
第七節 交通	124
第八節 女工史、出稼ぎ	
一 紡績女工	130
二 伊佐女工史(聞き取り)	131
三 出稼ぎ体験記(聞き取り)	144
四 出稼ぎ名簿	146
第九節 宜野湾村報及び市報に見る昭和の伊佐	149

第三章 戦時下の伊佐

第一節 日本軍の字内配置	185
第二節 戦争勃発と沖繩戦	188
第三節 字民避難状況、戦争体験	
一 字民避難	191
二 戦争体験記	
沖繩戦をくぐりぬけて・・・宮城 善正	195
国頭での避難生活・・・浦井芳子	203
戦争と伊佐区民・・・北城清子	206
戦時下の伊佐・・・上原盛幸	209
次男坊の不幸な死・・・伊佐ウト	210
十六歳の少年がみた激動の沖繩戦・・・伊佐幸徳	213
戦火のなかの教師・・・伊佐常英	217
伊佐に居続けて・・・呉屋佐四郎	220
全ての始まり・・・新田賀信	223
三 戦火を逃れ南部へ(聞き取り)	225
四 フイリピンでの戦争体験・・・伊佐 正	234
五 字伊佐戦没者名簿	237
第一節 終戦直後の生活	
戦争から終戦・戦後収容所生活の体験記・・・伊佐貞儀	241

第四章 大戦後の伊佐

第一節 終戦直後の生活	
戦争から終戦・戦後収容所生活の体験記・・・伊佐貞儀	241

第二節 戦後復興とむらづくり	244
第三節 米軍による伊佐浜の強制土地接收・澤岬安一	249
第四節 海外移民	
一 伊佐区出身者のブラジル国移民	259
二 ブラジル国へ移民した伊佐区出身者を訪ねて	263
第五節 水道事業	
一 簡易水道敷設工事	271
二 伊佐浜の簡易水道について・・・澤岬安一	273
第六節 西海岸地区開発における伊佐	276
第七節 し尿処理場建設反対闘争	277
第八節 区画整理事業	279

第五章 学校教育

第一節 戦前の学校教育	
まえがき	287
一 琉球王国時代の筆算稽古所	287
二 沖繩師範学校	287
三 中頭小学校時代	288
四 宜野湾小学校時代(明治)	289
五 森 有礼の沖繩来県	290
六 宜野湾尋常小学校・宜野湾尋常高等小学校時代	290
七 普天間尋常小学校・普天間尋常高等小学校時代	291
八 普天間国民学校と戦時体制	293
◇戦前の学校の思い出	295

第六章 しまくとぅば

まえがき	335
一 遊び	336
二 ものの名前	338
三 衣食住	341
四 日常生活	344
五 動物	350
六 植物	351
七 農業・漁業	353
八 人体・病気	354
◇戦後の学校の思い出	319
宮城 正則・北城 清子・金城 文子・座間味 好子・宮城 勝秀	
稲嶺 盛康・新村 百合子・宮城 司	

九 黄金言葉(くがにくとうば) 356
十 その他(○ものの数え方○反復語○二十四節氣) 360

第七章 人物編

- 第一節 地域発展に功績のあった人々
石細工一筋に歩んだ 伊良波近伸 367
村会議員・村政委員で活躍した 澤岬安吉 368
伊佐浜一の大工 仲村宗信 369
合理的で研究熱心な 稲嶺盛眞 370
ダキブチ屋住宅ヤーフチャー名工の 豊永蒲戸 371
木造建築の大工として住宅建築に尽くした伊佐貞助 372
初代自治会長としての 伊佐眞清 373
伊佐区に貢献した 伊佐善良 374
区長としてがんばった小谷良長 377
区に貢献した土地調査員 澤岬安助 379
伊佐浜土地闘争でがんばった 澤岬安良 380
一途な人生を生きた稲嶺盛三 382
村産業組合職員で区民引率中に戦死 宮城眞松 384
戦後復興の役割を担った 上原盛次郎 385
ナビイ流技術で住宅建設に貢献した 豊永盛栄 386
大工の棟梁 諸見里安助 387
戦後復興に尽力した市議会議員 宮城正光 388
教育に情熱を注いだ人生 伊佐常英 389
行政に生きた 澤岬安一 394

教育一筋・県立高等学校長 伊佐善助 396
地域社会への恩返しをモットーに 宮城善正 401
絵画との出会い 澤岬喜美子 403
終戦直後の土地調査に功労のあった 豊永盛山 405
外交官をめざした秀才 豊永盛吉 406
第二節 伊佐区自治会被褒賞者
一 被褒賞者名簿 407
二 被褒賞者 略 歴 408

第八章 区民のひろば

伊佐区民になって・・・津覇サチ子 431
なつかしい話・・・伊良波眞正 432
伊佐に嫁いで・・・伊佐君子 434
宜野湾市に住んでの雑感・・・柏田吉美 435
スポーツを愛する伊佐人・・・伊佐修 437
脳卒中後の人生の歩み・・・小谷良夫 438
伊佐地域に移り住んで・・・服部千鶴子 439
伊佐区民になって・・・小澤公平 441
ふるさと伊佐浜・・・瑞慶覧朝正 444
伊佐区湧水調査のこと・・・福島照 445
追想・・・平山勲 447
誇りに思うことの一つ・・・渡口武正 450
伊佐の海岸美化について・・・宮城光宏 453
私の人生行路・・・上原盛幸 454

私のジョギング・・・砂川正 456
地域とともに、地域のために・・・棚原明 457
老いの健康と学び・・・平秀治 458
正しい筋肉の鍛え方・・・山川宗治 459
伊佐区に定住の喜び・・・下地美穂子 461
外国人(軍人)の納税意識・・・宮里憲輝 462
我が故郷―伊佐・・・宮城善助 463

第九章 自治会、各種団体の活動

- 第一節 自治会の歴史と活動
一 自治会の歴史 469
二 歴代自治会長 471
三 創作市民劇 473
第二節 村や一・公民館の変遷 476
第三節 婦人会 479
第四節 戦後の伊佐区青年会活動・・・棚原明 486
第五節 伊佐区老人クラブの変遷 490
第六節 子ども育成会
一 草創期の頃 492
二 子ども会と育成会 494
第七節 区立幼稚園 498
伊佐幼稚園の思い出・・・仲村信子 501
第八節 財産保存会 502

コラム

家譜つてなあーに・・・花城隆 102
エイサーの復活・・・伊佐正 114
ブラジル国への旅行・・・澤岬安三郎 267
異文化と生きる・・・宮城善助 268
タイムスリップ六十年代ある夏の日・・・宮城慧 327
アチコーコー文化のしまくとうば・・・座間味宗治 363
旅行中のエピソード・・・與那覇朝一 442
団塊の世代・・・稲嶺盛康 451
地域あつての文化「エイサー」・・・呉屋里枝・村吉真樹 489
ラジオ体操の思い出・・・花城隆 497

伊佐区関係年表 507

引用・参考文献一覧 521
協力機関・団体 523
伊佐誌編集委員会編集企画委員 524
編集後記 525